

概要

双柱とは、垂直線を 2 本並べた記号です。印刷物において区切りの記号として用いられます。JIS X 0208 (したがって JIS X 0213 も) や Unicode で符号位置が与えられています。

JIS X 0208 における双柱

1 区 34 点に双柱があります。文字名は DOUBLE VERTICAL LINE と規定されています。

シフト JIS の符号化表現では 8161 となります。

JIS X 0213 における双柱

JIS X 0213 の漢字集合 1 面は JIS X 0208 の上位互換であることから、この面の同じ区点、すなわち 1 面 1 区 34 点に双柱があります。

Unicode

符号位置 U+2016 に双柱があります。文字名 DOUBLE VERTICAL LINE です。

誤ったコード変換

一部のコード変換の実装には、双柱を Unicode に変換するときに U+2016 ではなく U+2225 にしてしまうものがあります。

U+2225 は数学記号の一種の平行記号です。文字名は PARALLEL TO です。この記号はフォントによって垂直だったり斜めだったりします。日本では斜めにデザインした形がよく使われます。

双柱が平行記号に変換されてしまうと、2 本の垂直線のはずが斜めの線になってしまうことがあります。文字化けということになります。

また、Unicode の文字属性の定義では、双柱は "Punctuation, Other" (略号 Po) であるのに対して、平行記号は "Symbol, Math" (略号 Sm) と、異なるカテゴリの記号として定義されています。双柱を平行記号にしてしまうと、文字カテゴリに基づいて処理するプログラムでは意図しない結果になるおそれがあります。

こうした誤ったコード変換は、シフト JIS を指定する際に CP932, MS932, Windows-31J といった名前で指定すると行われてしまう可能性があります。

双柱を正しく Unicode に変換するには、Shift JIS や Shift JISX0213, Shift JIS-2004 と指定すると良いでしょう。例えば iconv コマンドでは次のように指定します。

```
iconv -f SHIFT_JISX0213 -t UTF-8 < sjis.txt > utf8.txt
```

関連項目

- ・ 波ダッシュ問題